

ボランティアニーズ一覧

※区分
病・・・病院、特・・・特別養護老人ホーム、介・・・介護老人保健施設、デ・・・デイサービス、グ・・・グループホーム、有・・・有料老人ホーム、小・・・小規模多機能型居宅介護施設、知者・・・知的障がい者、知児・・・知的障がい児、身児・・・身体障がい児、身者・・・身体障がい者、精者・・・精神障がい者、他・・・その他施設

区分	施設名	ニーズ内容	場所
病	太田記念病院	病院内のご案内	大島町
精者	地域活動支援センター結芽	発達障がい、ひきこもりの方の社会訓練の場での活動の手伝い等	高林北町
特	鶴生田園	芸能慰問活動、施設内清掃、おむつたたみ等	鶴生田町
特	愛の里 につた	話し相手、散歩付き添い、清掃、芸能慰問活動、行事の手伝い等	新田市野井町
特	にらがわの里	芸能慰問活動	上小林町
介	まなびの苑	清掃活動（窓拭き）、施設活動（慰問活動、お菓子作りなど）	細谷町
介	憩いの里 八休苑	話し相手、リハビリ・散歩の付添い、食事時の手伝い、趣味（将棋・習字等）の相手、レクや行事の手伝いなど	新田赤堀町
デ	幸望庵	お菓子作りを教えてくれる人、芸能慰問活動、理・美容	本町
グ	さるびあ	老人介護施設への慰問としての手品・歌謡、お年寄りの話し相手、草むしり等	尾島町
グ	ひまわりの家	余暇活動のお手伝いを行っていただける方。（紙芝居）	新井町
有	メディス敷塚	施設への慰問としての 八木節・日本舞踊・読み聞かせ・フラダンス、話し相手等	六千石町
有	太田駅前 ケアパークそよ風	芸能慰問活動、施設活動等	浜町
有	メディス新田	定期的（年に1度でも良いので）な芸能慰問活動	新田大根町
有 デ	有料老人ホームさとやま 認知症デイサービス森のうた	傾聴	敷塚町
小	さくらの里 小規模多機能	老人介護施設への慰問としての手品・紙芝居・歌謡・読み聞かせ・八木節・民謡・太鼓、話し相手、交流等	上田島町
小	のむら陽光園	慰問としての楽器演奏等の芸能活動	古戸町
知者	知的障害者 本人活動の会ともの会	障がい者と共に行う清掃活動等の行事での手伝い、話し相手等	東本町
知者	かなやま学園	山登り・ウォーキング等活動の補助、施設内作業の補助等	藤阿久町
知児	ひまわり学園	日々のお子さんの活動の手伝い、食事介助、毎週金曜日の山登りの手伝い等	藤阿久町
知児 身児	NPO法人あんだんて	毎月第1土曜の障がい児の乗馬のサポート	伊勢崎市境町
身者	東毛会 はるかぜ荘	付添い、家屋修繕・清掃、読み聞かせ、施設活動、行事・イベント 演芸・文化、将棋相手、オセロの相手、話し相手	東金井町
知者 身者	スワンベーカーリー	パンの販売の補助等	浜町
他	母子生活支援施設 虹ヶ丘園	公文学習のサポート	熊野町

※団体・個人登録／ボランティア活動相談※

◆登録・相談は、太田市社会福祉協議会本所、西部支所、尾島ボランティアセンターで
受付しています。（登録料・相談料は一切不要です）

- 本所 〒373-0853 太田市浜町2-7 太田市福祉会館内 1階 TEL0276-46-6208 FAX0276-46-6229
- 西部支所 〒370-0313 太市新田反町831-3 新田福祉総合センター内 TEL0276-57-2616 FAX0276-57-2975
- 尾島ボランティアセンター 〒370-0421 太田市粕川町520（尾島庁舎西側） TEL0276-60-7280 FAX0276-60-7280



ボランティア情報誌

ぼらびと

『ぼらびと』・・・市民活動・ボランティア活動している人ビト

福祉講演会 車椅子バスケット塚本京子さん

（木）休泊中学校で6月12日、日本代表の塚本京子さんを招いて福祉講演会が、開かれまし。塚本さんはパラリンピックの計6回出場し、1984年のロサンゼルスでは銅メダルを獲得しました。体育館で1年生の4クラス約130人、生徒が熱心に話を聞いていました。塚本さんは高校3年生の時、交通事故で脊椎を損傷し、下半身不随になりました。その後、車椅子バスケットを始め、バスケットを持て続けました。また、前向きな気持ちを持って、お菓子作りを教える人、芸能慰問活動、理・美容、老人介護施設への慰問としての手品・歌謡、お年寄りの話し相手、草むしり等、余暇活動のお手伝いを行っていただける方。（紙芝居）施設への慰問としての八木節・日本舞踊・読み聞かせ・フラダンス、話し相手等、芸能慰問活動、施設活動等、定期的（年に1度でも良いので）な芸能慰問活動、傾聴、老人介護施設への慰問としての手品・紙芝居・歌謡・読み聞かせ・八木節・民謡・太鼓、話し相手、交流等、慰問としての楽器演奏等の芸能活動、障がい者と共に行う清掃活動等の行事での手伝い、話し相手等、山登り・ウォーキング等活動の補助、施設内作業の補助等、日々のお子さんの活動の手伝い、食事介助、毎週金曜日の山登りの手伝い等、毎月第1土曜の障がい児の乗馬のサポート、付添い、家屋修繕・清掃、読み聞かせ、施設活動、行事・イベント演芸・文化、将棋相手、オセロの相手、話し相手、パンの販売の補助等、公文学習のサポート



あります。大会では沢山のボランティアが活躍しています。皆頑張っています。う頑張りましょう。話をしてください。し、一人一人が実際に車椅子バスケットの練習をし、一人一人がバスケットの素早い動きやドリブルに皆感動していました。また、大きな拍手と歓声が上がり、大盛り上がりでした。（齊藤）

太田西プロバスケットの丸岡道子様にお話を伺いました。クラブ名のプロバスは（PRO）プロフェッショナル（BU S II ビジネスマン）からとって作られて平成8年に創立され、18年を迎えます。クラブには専門部会があり、文化教養部会は講師をお招きして講演を聞いたり、毎年6月には音楽鑑賞会を開催しています。今年は市内出身の音楽家4人による歌とフルート、ピアノのコンサートを開きました。会員の親戚や友人など約250人が歌と演奏を楽しみました。ボランティア部会では定期的に東毛歴史資料館庭園の清掃や尾島ねぶた祭り後の道路を清掃しています。また、世界の子どもにワクチンを届けるエコキヤップ運動に参加したり、タオルを福祉施設に寄付しています。研修部会は歴史の専門家にガイドをお願いして歴史探訪や市内外の史跡巡りをおこないます。定例会は毎月第3木曜日に開催され食事をしながら懇談したり各専門部会で行事の内容の検討や会員の親睦を兼ねて誕生会も行っています。これからも継続して事業や社会奉仕活動を通して地域社会に貢献できるクラブでありたいと話されています。（名取）



太田西プロバスケットクラブ （第26回 丸岡道子さん）



活動紹介 etc . . .

梅秀会（津軽三味線・民謡） 会主 明石 昭二（梅若 梅秀）



「梅秀会」は設立されてから15年目を迎え、会員30名の方々が稽古に励んでいます。稽古の傍ら各地区の芸能祭やイベントの参加や施設訪問と活動を行っています。昨年の施設訪問は25回で、太田市内だけでなく、近隣の市町村のデイサービス・養護学校などと幅広く訪問しております。津軽三味線のオリジナル合奏曲「和楽」なども披露して、唄に合わせて拍手を戴いたり、季節の童謡などを皆さんと合唱して喜んでもらっています。

明石さんは、子供のころから聞き覚えた民謡を40歳を過ぎた頃から再開し、各大会に出場し優勝・準優勝と上位を独占、40歳半ばから三味線を習い始めたとのことです。国内ばかりではなく、アメリカ、チェコ、シンガポール公演等、文化交流派遣団としても活躍されています。

地域の皆様のご支援をいただきながら、今後もボランティア活動を行って参りますので、声をかけて戴きたいとの事でした。皆様も、津軽三味線と民謡で、楽しいひとときを過ごされてはいかがでしょうか。（笠原）



手品サークルしゃぼん玉 会長 川田 依子

手品サークルしゃぼん玉は今からおよそ20年前、木崎公民館の講座から始まりました。マジシャンのヘンリー町田さんから手ほどきを受けた受講生たちはその面白さに魅かれ、7回の講座終了後も自主的にサークルを立ち上げ活動を続けています。毎月1回ヘンリー町田さんの指導を受ける他、会員たちだけで練習に励んでもいます。活動は病院施設への慰問の他、各地区で開催される「いきいきサロン」や育成会、お祭りへの出演、10月末のエアリスホールでの発表、木崎公民館祭り、福祉ふれあいフェスティバルなどあちこちからの依頼で大忙しです。2001年国民文化祭の折、選ばれてみどり市の「ながめ余興場」に出演したことも良い思い出だそうです。

長い間続けているので、同じ会場でマジックを披露する機会も多く、同じ手品を繰り返さないようにしたり、出演者同士の演目や服装の色が重ならないように気を遣うそうです。長く続けているうちに道具や仕掛けも増え、家の中の置き場所に困るほどだそうです。常にマジックのことを考えているので、マジックは生活の一部です。家族もそれを認めているし、家族の理解があったからここまで続けてこれたと皆さん異口同音に話してくれました。また、準備が大変な分だけ、やり終えた喜びは大きいし、人に喜んでもらえた分、自分も喜べるとも話してくれました。



毎夏長野で開催される「さわやか信州マジック交流会」に参加して、新しい技術や手品グッズを購入したり、他の地域の人々と交流ができるのを今から全員で楽しみにしているそうです。（栗田）

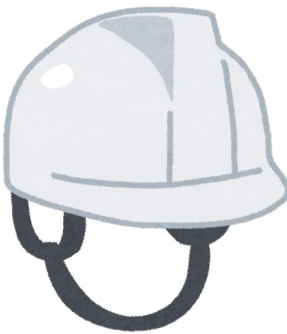
毎夏長野で開催される「さわやか信州マジック交流会」に参加して、新しい技術や手品グッズを購入したり、他の地域の人々と交流ができるのを今から全員で楽しみにしているそうです。（栗田）

ボランティア募集



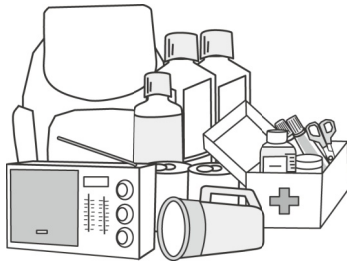
ボラ募 第50号

災害ボランティアセンター設置訓練を実施します



平成26年度群馬県総合防災訓練が9月6日（土）に太田市渡良瀬川右岸河川敷の「渡良瀬スポーツ広場」にて実施されます。太田市社会福祉協議会でもこの訓練の一部として災害ボランティアセンターの設置訓練を行います。東日本大震災以降ボランティアの意識が高まるなかで、支援の手を本当に困っている人にマッチングする災害ボランティアセンターの役割は非常に重要となっております。いざ災害が起きた時には、太田市では社会福祉協議会が災害ボランティアセンターの設置・運営を行います。

群馬県内でも2月の記録的な大雪の時には、前橋市・高崎市・伊勢崎市で災害ボランティアセンターが設置されました。いつ起こるかわからない災害に備えて、より早く災害復興を支援するため訓練を実施します。興味のある方はぜひ会場にお越しください。



ヤマザキショップ太田市役所店がオープン

太田市役所1階西側（近藤文庫となり）に太田市社会福祉協議会運営によるヤマザキショップが4月にオープンしました。お弁当や飲み物などを中心に合併10周年記念のおおたんグッズや福祉ショップ「スワンベーカー」のパンも販売しています。

市役所にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

■営業時間 月曜日～金曜日
午前8時～午後6時まで
土・日・祝祭日はお休みです。



オープニング式典の様子